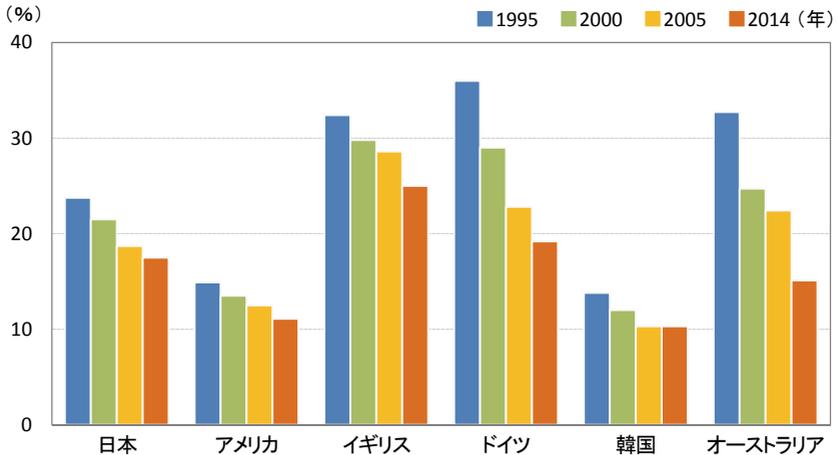


7-1 労働組合組織率の推移



▶ グラフの具体的な数値及び資料出所については、「第7-1表 労働組合員数・組織率(各国公式統計) (p.221)を参照。

2014年の主要国の労働組合組織率は、イギリスが25.0%で最も高く、次いでドイツ19.2%、日本17.5%、オーストラリア15.1%、アメリカ11.1%、韓国10.3%となっている。

1995年から2014年までの時系列変化をみると、ほとんどの国で組織率は低下傾向にある。同期間に、ドイツは16.8ポイント、オーストラリアは17.6ポイント、組織率が低下した。